【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】令和5年12月6日(2023.12.6)

【国際公開番号】WO2022/190694
【出願番号】特願2023-505195(P2023-505195)
【国際特許分類】
H03L 7/26(2006.01)
H01S 1/06(2006.01)
【FI】
H03L 7/26
H01S 1/06

【手続補正書】
【提出日】令和5年8月29日(2023.8.29)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
実質的に平坦な面にアルカリ金属アジ化物のスポットが複数形成されている基板。
【請求項２】
前記実質的に平坦な面に複数のスポット状の窪みを有し、この窪み部に前記アルカリ金属アジ化物のスポットが形成されている請求項１に記載の基板。
【請求項３】
アルカリ金属アジ化物の含有液から形成される塗膜をスポット状に基板部材に形成する請求項１又は２に記載の基板の製造方法。
【請求項４】
基板部材上にスポット状の穴を有するマスク面を形成し、このマスク面に前記アルカリ金属アジ化物の含有液を塗工して塗膜を形成し、次いでマスクを除去する請求項３に記載の基板の製造方法。
【請求項５】
基板部材上に前記アルカリ金属アジ化物の含有液を塗工して塗膜を形成し、次いで塗膜を部分的に除去してアルカリ金属アジ化物を実質的に平坦な面にスポット状に残す請求項３に記載の基板の製造方法。
【請求項６】
基板部材上にアルカリ金属アジ化物の含有液が前記窪み部のみに残るように塗工し、前記窪み部にアルカリ金属アジ化物の含有液から形成される塗膜をスポット状に形成する請求項２に記載の基板の製造方法。
【請求項７】
請求項１又は２に記載の基板に、アルカリ金属アジ化物のスポットを区切る隔壁と、前記隔壁を介して前記基板と対向する第２の基板とを積層するセル集合体の組み立て工程、
前記セル集合体に紫外線を照射し、アルカリ金属アジ化物を分解することによりアルカリ金属を気化させる工程、
次いで前記セル集合体から単位セルを切り出す工程とから構成される単位セルの製造方法。
【請求項８】
前記セル集合体の組み立て工程を、バッファガスを導入してもよい真空条件下で行う請

求項７に記載の単位セルの製造方法。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
本発明の要旨は、以下の通りである。
[１] 実質的に平坦な面にアルカリ金属アジ化物のスポットが複数形成されている基板。
[２] 前記実質的に平坦な面に複数のスポット状の窪みを有し、この窪み部に前記アルカリ金属アジ化物のスポットが形成されている[１]に記載の基板。
[３] アルカリ金属アジ化物の含有液から形成される塗膜をスポット状に基板部材に形成する[１]又は[２]に記載の基板の製造方法。
[４] 基板部材上にスポット状の穴を有するマスク面を形成し、このマスク面に前記アルカリ金属アジ化物の含有液を塗工して塗膜を形成し、次いでマスクを除去する[３]に記載の基板の製造方法。
[５] 基板部材上に前記アルカリ金属アジ化物の含有液を塗工して塗膜を形成し、次いで塗膜を部分的に除去してアルカリ金属アジ化物を実質的に平坦な面にスポット状に残す[３]に記載の基板の製造方法。
[６] 基板部材上にアルカリ金属アジ化物の含有液が前記窪み部のみに残るように塗工し、前記窪み部にアルカリ金属アジ化物の含有液から形成される塗膜をスポット状に形成する[２]に記載の基板の製造方法。
[７] [１]又は[２]に記載の基板に、アルカリ金属アジ化物のスポットを区切る隔壁と、前記隔壁を介して前記基板と対向する第２の基板とを積層するセル集合体の組み立て工程、
前記セル集合体に紫外線を照射し、アルカリ金属アジ化物を分解することによりアルカリ金属を気化させる工程、
次いで前記セル集合体から単位セルを切り出す工程とから構成される単位セルの製造方法。
[８] 前記セル集合体の組み立て工程を、バッファガスを導入してもよい真空条件下で行う[７]に記載の単位セルの製造方法。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００４０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００４０】
（単位セル７の製造方法）
図５に示す単位セル７の製造方法は、図４に示すアルカリ金属アジ化物のスポット２を区切る隔壁３と、隔壁３を介してアルカリ金属アジ化物スポット形成基板１と対向する第２の基板４とを積層するセル集合体５の組み立て工程、セル集合体５に紫外線を照射しアルカリ金属アジ化物を分解することによりアルカリ金属を気化させる工程、次いでセル集合体５から単位セルを切り出す工程とから構成される。セルを区画する隔壁を有する基板上にアルカリ金属の原料が配置される従来の基板では、単位セルの設計の自由度が低いところ、アルカリ金属アジ化物スポット形成基板１を用いることにより、隔壁３の形状をセルの用途に合わせて適宜設計できるため、所望の大きさ及び形状を有する単位セル７を製造することが可能である。